



生まれも育ちも大宮 大宮をこよなく愛す男

石川康仁



大宮を愛する会・だより

2015年2月 発行

2月特別号

〒330-0852 大宮区大成町2-373-3

T&F 048-871-7869

携帯 090-4014-4791

✉ yasuhito78rpm@yahoo.co.jp

http://ishikawayasuhito.net

大宮のソング集を図書館に寄贈♪

これまで、「大宮をどり」や「大宮音頭」のCDは既に発売されてきましたが、その他の曲をひとつにまとめたCDは無かった。今回、大宮に関する歌「大宮をどり」「大宮音頭」「太陽の街・大宮」「大宮小唄」をひとつのCDにまとめることを企画し、中央図書館と旧大宮市内の全ての図書館にCDを寄贈しました。

今回ようやく初CD化できた曲としては「太陽の街・大宮」が一番画期的な曲です。これは、秦明友市長(当時)の働きかけで昭和45年市制30周年を記念して作られ、当時は、大宮市内の小・中学校や夏休みのラジオ体操のときにも歌われていた歌です。

音源の復刻やレコードの検索に携わってくださった皆様のおかげで「大宮の歌」を出来る限り一枚のCDに収めることが出来たことに対して、関係各位



に心から感謝の意を表すると共に、このCDがひとりでも多くの「旧大宮市民」に、盆踊りにかけたりと有効活用して頂けたら幸いです。

平成20年に、大宮区選出を含む民主党議員4人が、「子ども政策の参考にするため」を理由に、政務調査費を147万円も使って米国に赴きましたが、帰国後に議会で「子どもミュージアムを建てたらどうか」と

海外グルメ視察や153万円のPC なせさいたま市議会は、帆足議員の不正使用に目をつぶっているのでしょうか。実は政務活動費の不正は、自民党だけではないのです。

市民の税金を不正使用

さいたま市議会は腐っている 「号泣議員」がさいたま市にも!? 政務活動費を二重請求

さいたま市では、議員1人あたり年間1313万円の報酬の他に、年間408万円もの政務活動費(旧・政務調査費)が支給されています。

昨年、兵庫県議会議員の野々村氏が、政務活動費の不正で議員辞職し、刑事事件にまで進展しましたが、さいたま市議会でも、政務活動費の不適切な使用が顕著です。

自民党の帆足和之議員(浦和区)は、平成24年3月30日と4月27日に、80円切手を2450枚購入しました。また、4月27日に料金別納郵便を2374通発送し、郵便局から領収書を取得しましたが、支払いは現金ではなく、切手を使って行っていました。

つまり、切手を現金で購入した領収書と、料金別納郵便代を切手で支払った領収書の両方を市議会に提出して、政務調査費を二重取りをしていたのです。そこで昨年8月に、帆足議員の切手購入について、監査委員に住民監査請求を提出し、9月4日に議長による帆足議員への調査が行われましたが、帆足議員は虚偽の回答をしていたこと

も判明しています。

これは、刑法第246条の詐欺罪(人を欺いて財物を交付させたり、財産上不法な利益を得たりする行為)に該当します。

帆足議員は税理士であり、顧客にもこのような二重計上を斡旋していた恐れもあります。税務のプロとしてその責任は重いと云えるでしょう。

帆足議員の政務活動費のおかしな使用は、切手購入だけではなく、駐車場事務所の掃除代や駐車場代として、政務活動費から母親に毎月3万5000円を支払っているのです。これらの支出額およそ190万円についても、政務活動費の返還を求める住民監査請求を提出しましたが、却下されました。

帆足議員の政務活動費のおかしな使用は、切手購入だけではなく、駐車場事務所の掃除代や駐車場代として、政務活動費から母親に毎月3万5000円を支払っているのです。

帆足議員の政務活動費のおかしな使用は、切手購入だけではなく、駐車場事務所の掃除代や駐車場代として、政務活動費から母親に毎月3万5000円を支払っているのです。

帆足議員の政務活動費のおかしな使用は、切手購入だけではなく、駐車場事務所の掃除代や駐車場代として、政務活動費から母親に毎月3万5000円を支払っているのです。

政務調査費を使っての海外視察に節度とモラルの向上を求める請願

〈請願の趣旨〉
さいたま市議会は、政務調査費を使った海外視察についてのガイドラインを制定してください。

〈請願の理由〉
平成20年11月に5泊7日でアメリカのニューヨーク、ボストン、シカゴの3都市に、さいたま市議会の民主党・無所属の議員4名による海外視察が行われ、その1名の議員が市民の税金による政務調査費で視察したにもかかわらず、以下のような文章をインターネットで世界中に発信しました。

「ステーキハウスへ夕食に出かけました。人気の店でほぼ満席。勧められるままTボーンステーキを注文したら、何と900gもあるステーキでした。無理して完食したら、店の人が褒めてくれましたが、お腹は、はち切れそうでした」
「視察の間に2kg弱、肥えての帰国」
「あれだけのボリュームの食事をまともに食べていれば、身体がボリュームが大きくなるのも頷けます。でもシカゴのTボーンステーキは凄かった。日本では食べられないだろうなあ…」
さらに、その「Tボーンステーキ」「ボストンのロブスター」などの写真までアップされています。
市民が読んだりその写真を見た時、不愉快に感じられる方もいるのではと思われまます。

市民の税金による政務調査費で視察に行くのでありますから、節度ももち、発表の仕方がそのモラルの向上を求めます。以上、地方自治法第124条の規定により、請願を提出いたします。



ニューヨークのリブステーキ、ボストンのロブスター、シカゴのTボーンステーキ

2分足らず質問しただけです。その一方で、民主党議員はアメリカで連日のようにグルメ三昧を繰り広げた様子をネットに投稿し、呆れた市民から「政務調査費を使った海外視察のモラル向上」を求める請願が提出されましたが、自民・公明・民主・共産の議員らが否決してしまいました。《右図》

また公明党のY議員は、4年間で153万円ものパソコン・レンタル料を政務活動費で計上し、あまりにも常識外れな額だと、今年1月23日に住民監査請求が提出されています。共産党の議員は、政務調査費のうち「調査研究」に使用したのはわずか1%で、約3分の1を人件費に費やしています。共産党は国から支給される政党助成金は辞退する一方で、地方議会の政務活動費を使って共産党のスタッフを雇っているのなら、見過ごせません。

	使用総額	調査研究費	人件費
自民党	5278万9424円	618万7549円(11.7%)	936万6300円(17.7%)
民主党	4778万8870円	479万7815円(10.1%)	253万4057円(5.3%)
公明党	3429万3879円	350万2312円(10.2%)	274万6998円(8.0%)
共産党	3113万1303円	31万8630円(1.0%)	1119万2484円(36.0%)

※さいたま市議会HPでは、2009年度以降の年間内訳は未公開

大宮の未来を石川康仁と考える集い 「このままでは大宮が危ない!!」

講師：吉田一郎氏(前さいたま市議)
日時：3月1日(日) 14時~16時
会場：市民会館おみや 第2集会室

参加無料

